

# 東京データプラットフォーム協議会 第1回 エリア連携WG

## 事務局資料

令和4年9月16日

# 令和4年度 第1回 エリア連携WG アジェンダ

○令和4年9月16日(金) 15時00分～16時00分 WEB開催

## 1. エリア連携の構想と本WGでの討議内容

## 2. ユースケースイメージ検討

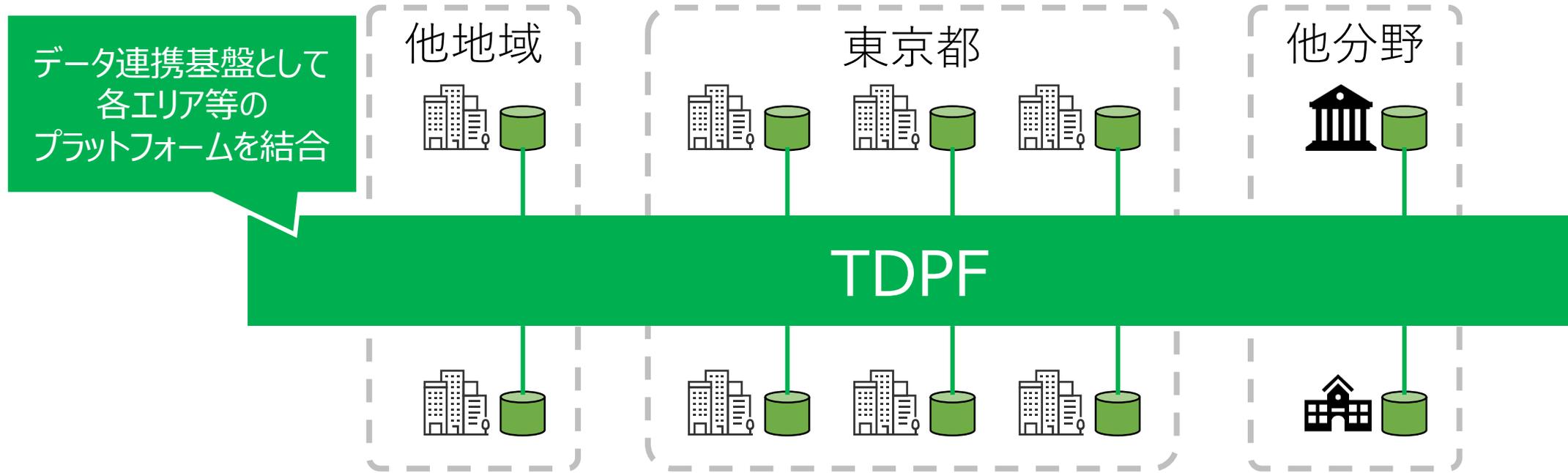
## 3. データ連携実現に向けた課題整理

## 4. 事例紹介

## 5. 今後の進め方

# TDPFが目指すエリア連携

東京都を中心とした広域エリアで、各エリア間、  
その他接続するプラットフォームのハブとなり、データ相互利活用を実現する



各エリアのデータ連携による、より大きな価値の創出を促す

エリア同士の  
施策連携・高度化

各エリア・分野別基盤の  
データを融合した広域施策

# エリア連携 構想のステップ

各エリアの連携にむけた課題共有・連携ユースケースのイメージ醸成から始め、実際の施策や接続の実証、並びに対象地域の拡大を進めていく

令和4年（2022年）～ 令和7年（2025年）

推進計画概要  
TDPF

- ・協議会の取組強化WG活動拡大
- ・創出されたモデルユースケースを仮想データ連携基盤に実装

- ・データ連携基盤構築、各事業スタート
- ・データ整備事業開始
- ・アドバイザリーボード設置・運用開始

- ・他PFとの接続開始
- ・データ連携基盤の取扱いデータ拡充
- ・協議会有償会員制度設計

- ・他PFとの接続を梃子に国・産学官との連携事例創出
- ・有償データ取扱開始
- ・基盤充実により会員増を目指す

構想と実現のステップ  
エリア連携

連携  
施策

ユースケースイメージと  
取り組みの行動計画策定

ユースケース考案と  
試験的接続を用いた実証

実際の連携基盤上で  
施策を実証・実現

接続

接続に向けた課題の  
明確化とロードマップ策定

接続技術仕様の  
決定と実証

一部の都市OS等と  
連携運用の開始

ポリシー

連携における運用上の  
課題の明確化

ポリシーの仮策定とユース  
ケースを題材にした検証

ポリシーの本策定と  
運用の開始

# エリア連携WG 目的と検討事項

スマートシティ推進エリアと意見交換・議論の場を設定  
連携施策や接続の具体的なあり方を検討、関連事業とも適宜連携し進める

目的と  
検討事項

## 1. 連携施策の検討

- エリア間のデータ連携によって実現する施策について、具体的なユースケースを考案し、実証を行う

## 2. 接続の具体的なあり方の検討

- 連携に係わる課題を踏まえ、連携を実現するにあたってTDPFがどのような機能や役割を有するべきかの有り姿を検討する
- 基盤整備事業等の他事業と連携し、その有り姿実現を進める他、接続・連携実現の実証を行う

WG  
参加者例

### スマートシティ推進エリア

スマート東京 先行実施エリア

大丸有

竹芝

豊洲

西新宿

南大沢

ベイエリア

その他エリア  
東京都・首都圏等

スマートシティ参画事業者

課題解決に関わる有識者

都庁関連部局

連携対象  
TDPF事業

基盤整備事業

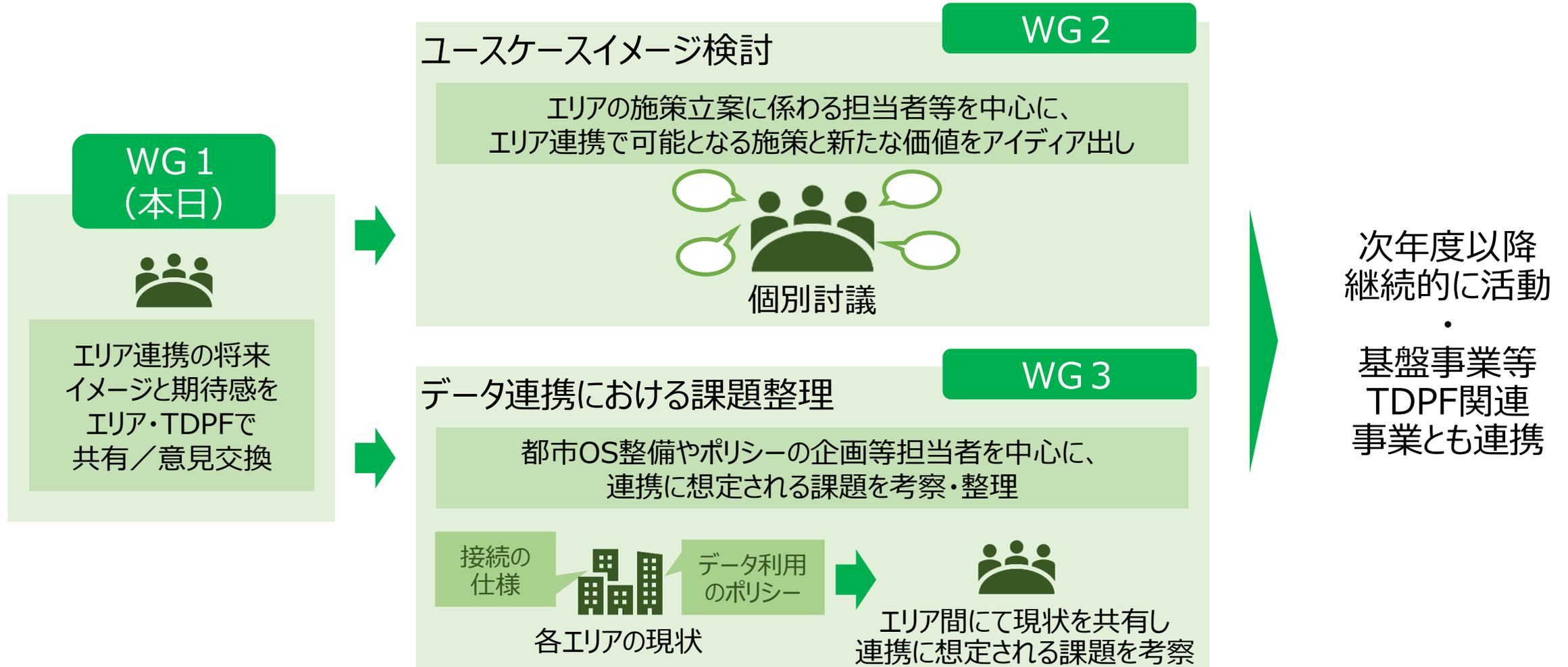
データ整備事業

ポリシー案策定

その他関連事業

# 今年度のWG活動

エリア間でデータ連携の議論を行う場としてWGを位置づけ  
ユースケースイメージの討議とデータ連携にあたっての課題整理に着手



# 令和4年度 第1回 エリア連携WG アジェンダ

○令和4年9月16日(金) 15時00分～16時00分 WEB開催

**1. エリア連携の構想と本WGでの討議内容**

**2. ユースケースイメージ検討**

**3. データ連携実現に向けた課題整理**

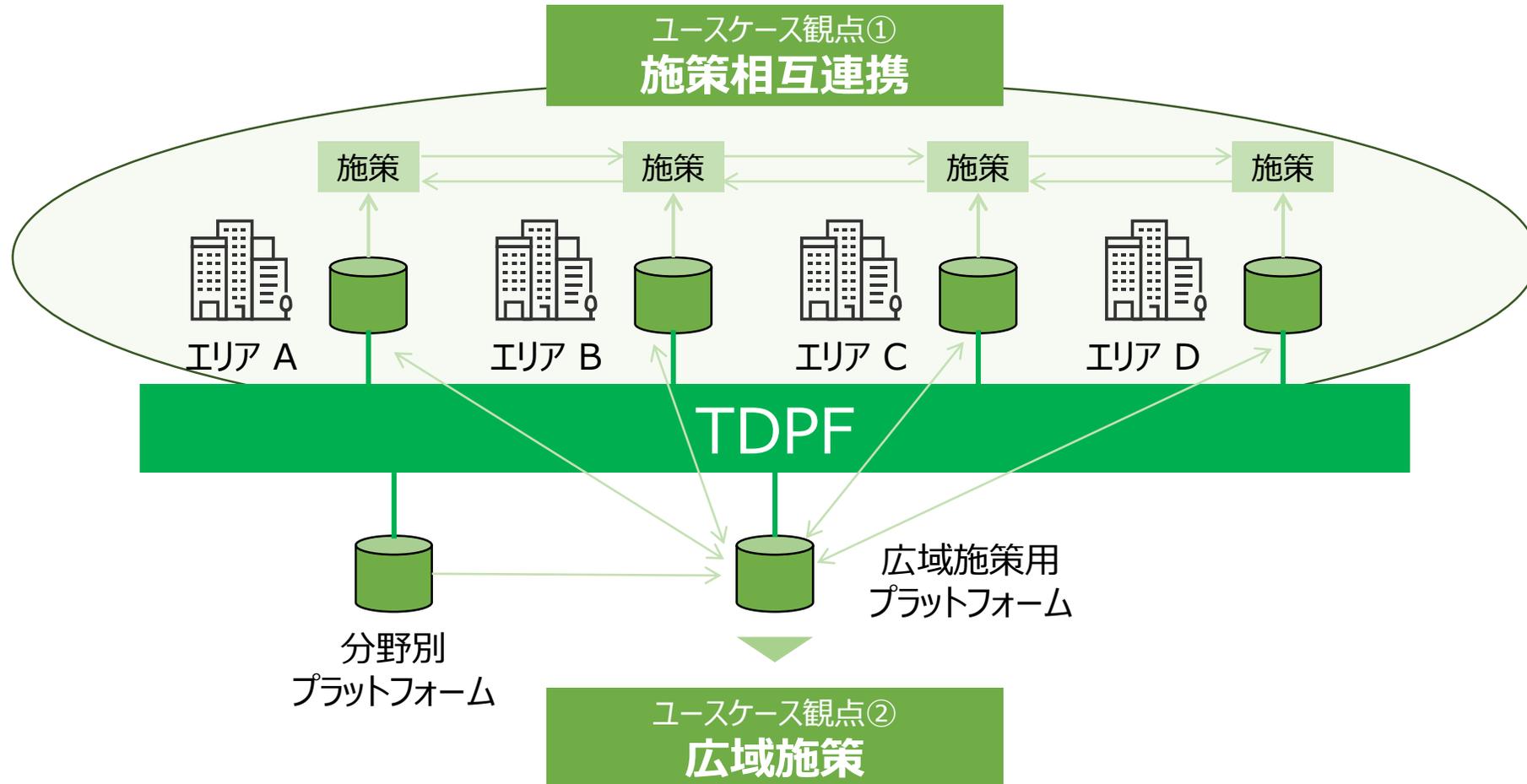
**4. 事例紹介**

**5. 意見交換**

**6. 今後の進め方**

# エリア連携 ユースケースの観点

エリア連携によって、エリア単独ではなし得ない広域施策や、各エリアの取組連携による効率・利便性の向上を実現することができる



# ユースケース 検討分野

各エリアにおいて比較的多く取り組み（予定）の施策や、その施策を支えるデータに関連した分野が、ユースケース検討テーマに適していると思われる

## スマート東京 先行実施エリアを例としたデータ取得と施策の取組状況

広く取り組まれている  
施策/データに  
関連した分野が  
ユースケース検討に好適



都EOS

利活用  
基盤

データ

デバイス

施策	人流/交通流 データ分析	混雑緩和	MaaS	ロボット活用	コミュニティ形成
	エリア回遊支援	防災	スマートモビリティ	VR観光/イベント	エネルギー管理
利活用 基盤	BIM/CIM	地図 (2D/3D)			
	カメラ映像	環境データ	イベント情報	施設満空情報	ロボット運行
データ	人流/交通流	エネルギーデータ	気象データ	モビリティ位置	
	カメラ	環境センサ	地図アプリ	ドローン	ロボット
デバイス	人流センサ	エネルギーメーター	NFCタグ	モビリティ	Etc.

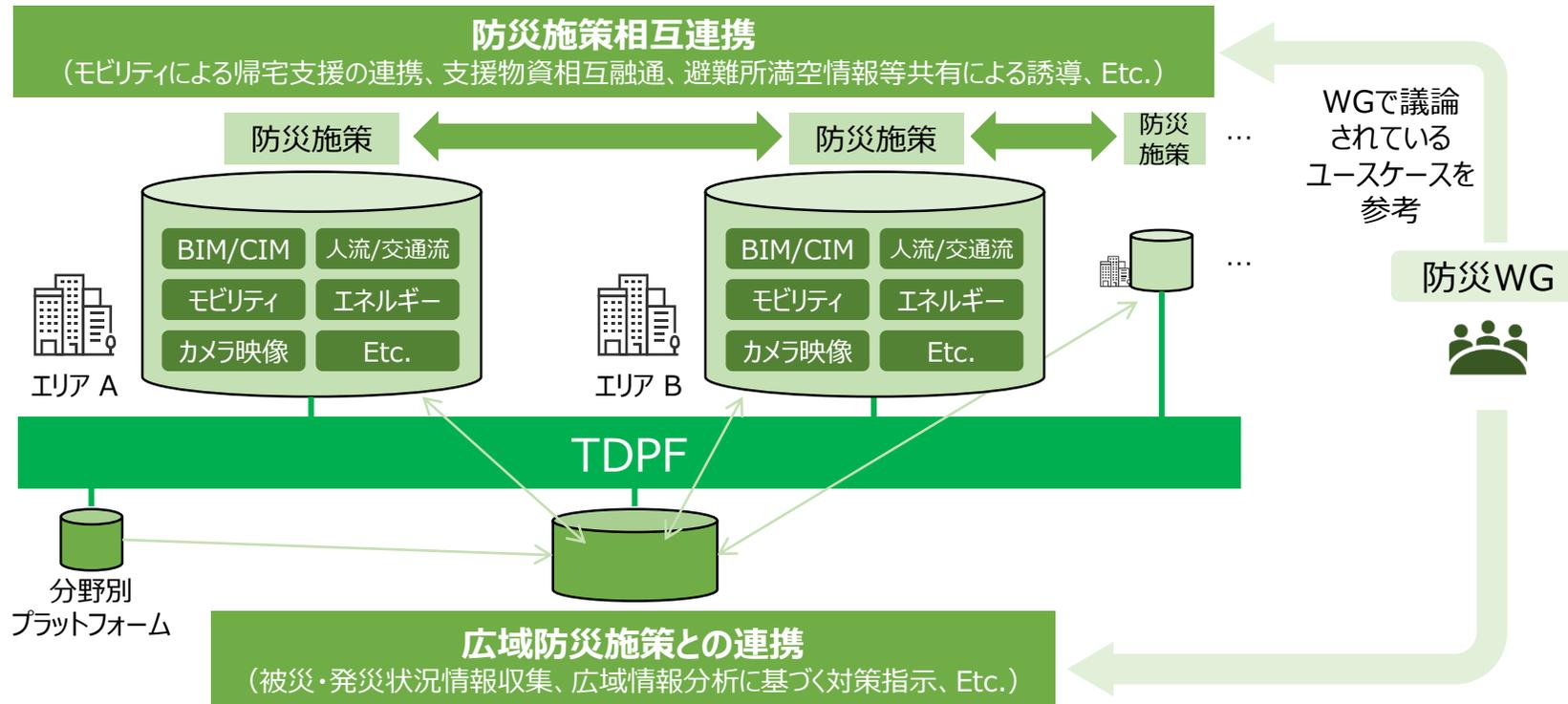


出典：令和3年度 第2回 東京都スマートシティ連絡会 各エリア発表資料より

# ユースケース 検討分野案

防災等、各エリアで比較的取得されているデータ活用が見込める分野を検討する

## 防災を例に取ったユースケース検討の観点イメージ



### その他検討の対象として考える分野

広域見守り・防犯

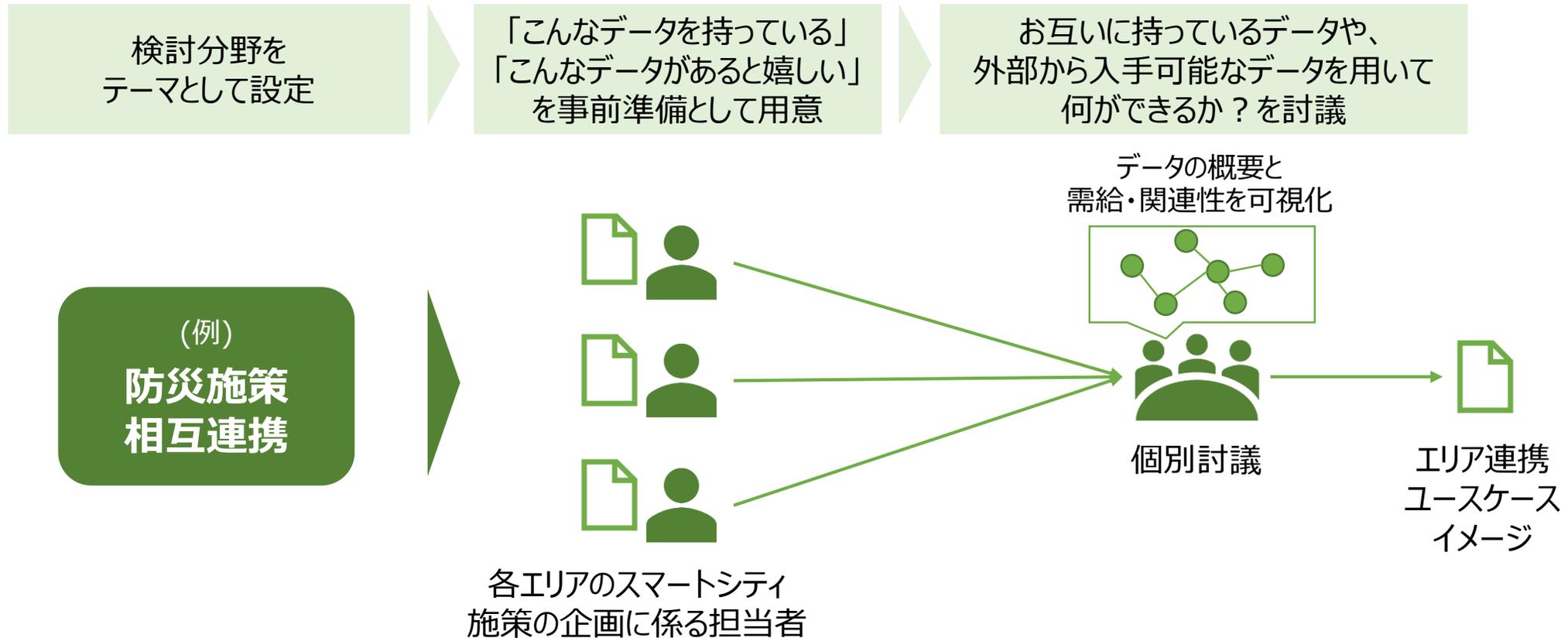
スマートモビリティ  
・MaaSの広域化

エリアまたぎの  
回遊施策・混雑回避

Etc.

# ユースケースイメージ創出のアプローチ

各エリアの「こんなデータがある」「こんなデータがあると嬉しい」といった、データの保有状況とニーズに着目し、アイデア創出の個別討議を行う



# 令和4年度 第1回 エリア連携WG アジェンダ

○令和4年9月16日(金) 15時00分～16時00分 WEB開催

**1. エリア連携の構想と本WGでの討議内容**

**2. ユースケースイメージ検討**

**3. データ連携実現に向けた課題整理**

**4. 事例紹介**

**5. 意見交換**

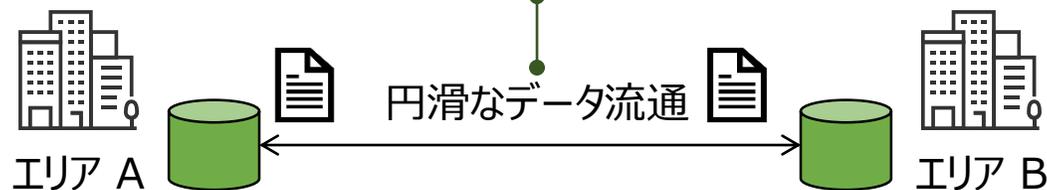
**6. 今後の進め方**

# 連携にあたって考える課題

エリア間連携の具体的姿である都市OSの接続とデータの相互利用を考えると、相互接続、データ流通、拡張／変更への対応といった課題が挙げられる

## 課題例②

エリアをまたいだ状態で、提供者－利用者の信頼性やルールに沿ったデータ活用をどのように確保するのか？



都市OS  
A

相互接続の実現と  
接続の維持・継続

都市OS  
B

課題例①  
接続仕様が複数ある中で、  
スムーズな相互接続を  
どのように確保するか？

都市OS  
C

都市OS  
D

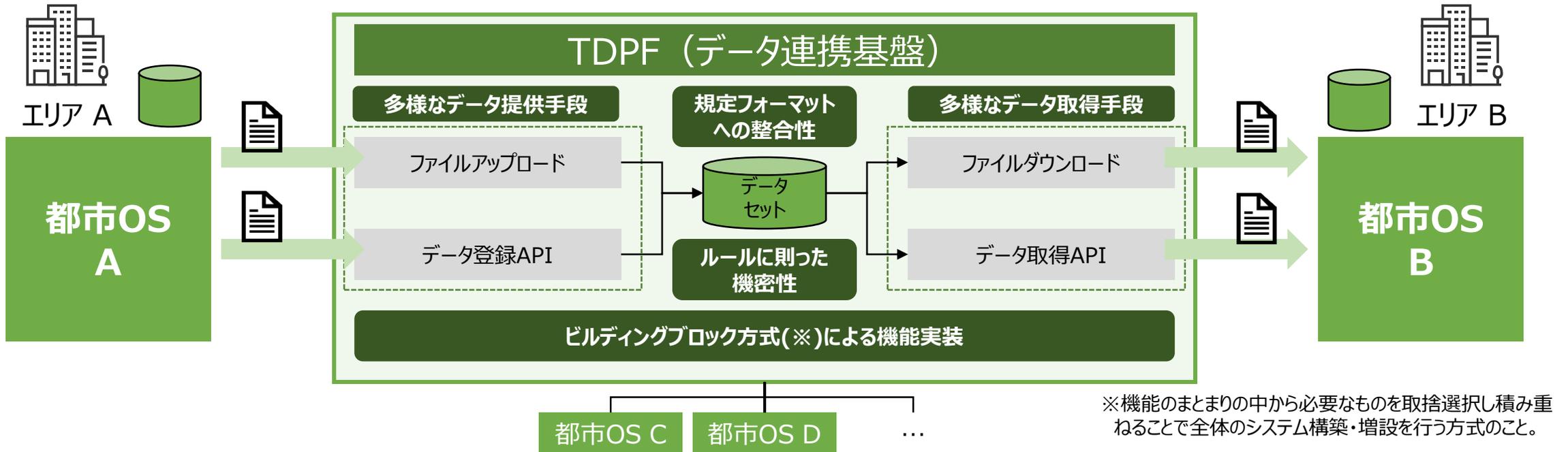
...

接続エリアの拡大

課題例③  
接続エリアの拡大や既接続  
エリアのアーキテクチャ変更  
にどのように対応するか？

# 連携基盤によるアプローチ

連携基盤を仲介しエリア間を結ぶことで、エリアの枠を超えて相互運用性、データ流通性、拡張容易性を提供することができる考える



## 相互運用性の提供

多様なインターフェースに対応、データ仲介により多対多の連携実現

APIの仕様をオープンにすることで連携先が利用しやすい環境を提供

## データ流通促進

データ提供者・利用者の双方に対する信頼性確保

機械判読可能な形式へのデータ整備手法のモデル化

データ保有に関する課題認識や、データ品質の向上への共通理解醸成

ユースケースケース創出取組拡大・強化

## 拡張容易性担保

接続するエリア数の拡大を連携基盤側の拡張によって実現

既接続エリアのアーキテクチャの変更にも柔軟に対応、エリア間連携を維持

# 課題明確化の進め方

WG参加エリアの事業取組状況と連携に向けたご意見・ご要望を共有し、  
連携実現に向けた課題整理を進める

各エリアにて現状を整理



連携にかかわる都市OS機能・ポリシーの現状

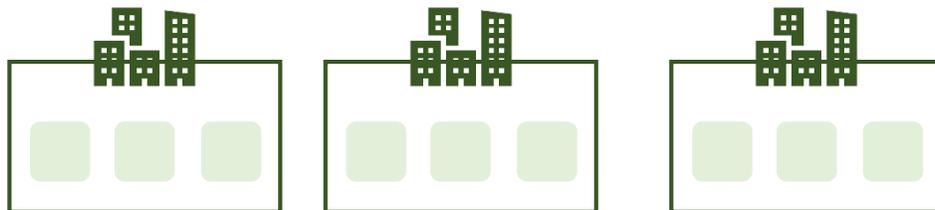
都市OS整備状況・今後の見通し

他の都市OSとの接続仕様・方式の検討状況

自エリアのデータ流通・使用のポリシー内容/ 策定方針

今後のアーキテクチャ拡張・更新の見通し

Etc.



WGにて共有



連携にかかわる課題を整理。  
連携に向けたTDPFの  
機能・役割検討への  
インプットとする。

# 令和4年度 第1回 エリア連携WG アジェンダ

○令和4年9月16日(金) 15時00分～16時00分 WEB開催

**1. エリア連携の構想と本WGでの討議内容**

**2. ユースケースイメージ検討**

**3. データ連携実現に向けた課題整理**

**4. 事例紹介**

**5. 意見交換**

**6. 今後の進め方**

# 事例紹介

**日本電気株式会社  
中山 大輔 様**

# 令和4年度 第1回 エリア連携WG アジェンダ

○令和4年9月16日(金) 15時00分～16時00分 WEB開催

**1. エリア連携の構想と本WGでの討議内容**

**2. ユースケースイメージ検討**

**3. データ連携実現に向けた課題整理**

**4. 事例紹介**

**5. 意見交換**

**6. 今後の進め方**

# 意見交換

## スマートシティ実施エリアから見た本WGの意義についてコメントを頂く

### 第1回 エリア連携WG コメンテーター

#### 豊洲

豊洲スマートシティ協議会  
清水建設株式会社

谷口 広樹 様

#### 日本橋

三井不動産株式会社

町田 収 様

#### 竹芝

一般社団法人  
竹芝エリアマネジメント  
東急不動産株式会社

野口 有瑛 様

#### 大丸有

大丸有まちづくり協議会  
スマートシティ推進委員会  
三菱地所株式会社

黒田 和孝 様

### <主な論点>

- ◆データ基盤の整備や施策実施の状況等、現在の主な取り組み
- ◆エリア連携に対する目標感
- ◆本WG及びエリア連携推進におけるTDPFに対するご期待 等

# 令和4年度 第1回 エリア連携WG アジェンダ

○令和4年9月16日(金) 15時00分～16時00分 WEB開催

**1. エリア連携の構想と本WGでの討議内容**

**2. ユースケースイメージ検討**

**3. データ連携実現に向けた課題整理**

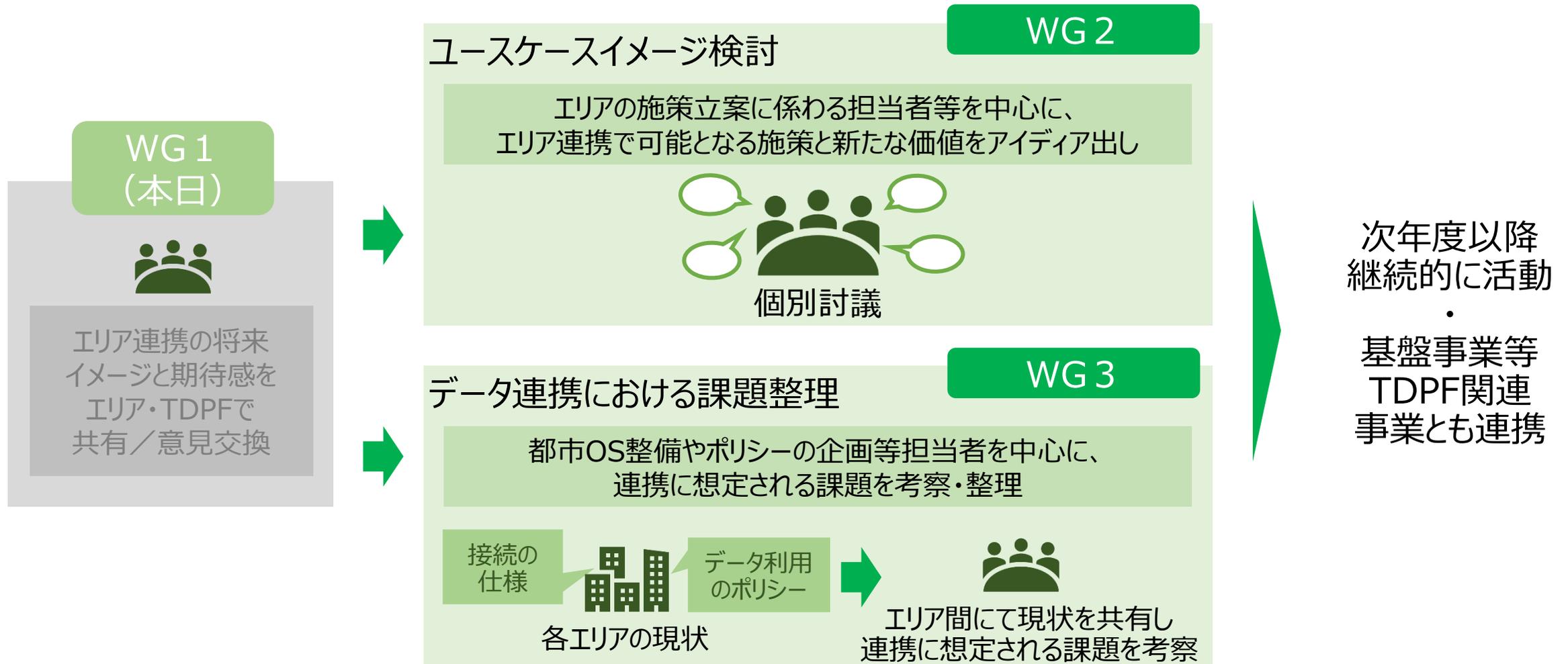
**4. 事例紹介**

**5. 意見交換**

**6. 今後の進め方**

# 今後の進め方

WGの2回目・3回目を企画・実施。  
ユースケースイメージの検討と課題整理に着手する



# TDPF事業 今後の予定について

TDPF協議会  
第6回推進会議

10月  
上旬

TDPF各事業の今年度取組状況や、新規WG立ち上げ検討内容の紹介などを予定

都知事杯オープンデータ・ハッカソン  
Final Stage

10月12日  
(水)

都のオープンデータを活用したハッカソンを開催中。「都知事杯」等を決定するFinal Stageでは、視聴者投票により決定する「オーディエンス賞」も新設。ぜひご参加ください

事務連絡

本会議終了後、アンケートを送付します。ご協力お願いいたします。

本協議会のSlackグループにご参加いただける方は、アンケート内にアカウント作成に必要なメールアドレスをご記入ください。皆さまのご参加お待ちしております。

# Slackチャンネル構成変更のご案内

令和4年9月よりSlackのチャンネル構成を以下のように変更しました。  
皆様のご投稿をお待ちしております。ぜひご活用ください。

## 新チャンネル名

## 内容

### 一般系

#01\_ イベント紹介・自社PR(general)

イベント情報や自社サービスに関する情報をお待ちしています。

#02\_ 気になる情報・雑談

技術やサービスに関する情報などを、ツイート感覚でお気軽にご投稿ください。

#03\_ 自己紹介

Slack未参加の皆様は、こちらにて自己紹介をお願いします。

#04\_ このSlackについて

Slackの利用ルールなどを発信致しますので、お困りの際はこちらをご覧ください。

#05\_ データマッチング・利活用事例紹介

「こんなデータがほしい」や「こんなデータを提供できる」といった情報をお寄せください。

#06\_ オープンデータリスト

世の中にどのようなデータがあるのかを知見共有するためのチャンネルです。

#07\_ デジタルツイン

デジタルツインに関する情報をお届けします。

#99\_ なんでも相談チャンネル

いまさら聞けない質問と思ったものでも、受け付けます。ぜひご利用ください。

### WG系

#08\_ WG-WG活動

WGの結果報告や進捗状況などを発信します。

# Tokyo Cool Home & Bizの取組について

HTT <H減らす・T創る・T蓄める> をキーワードにキャンペーンを実施中



<取組紹介サイト>



中長期的にエネルギーの安定確保につなげる観点から、  
取組を強化・加速してまいります

ご参加ありがとうございました  
皆様の貴重なご意見を活動に反映すべく、アンケートにご回答ください



[URL : https://forms.office.com/r/Du1M6cfYmJ](https://forms.office.com/r/Du1M6cfYmJ)

本協議会のSlackグループにご参加いただける方は、  
アンケート内にアカウント作成に必要なメールアドレスをご記入ください。  
皆さまのご参加お待ちしております。